



今月の表紙は、9月13日(木)に坂崎小学校の学校田で行われた稲刈りの授業の様子を捉えた写真です。5月に植えた苗が大きくなって収穫時期を迎えました。刈った稲は保護者と児童で味わいます。

「実りの秋、収穫の秋」

今月の表紙

みんなの
広場

サークル紹介・みんなの作品展への
皆さんからの応募をお待ちしています。

〒444-0192 菱池字元林1-1幸田町役場企画政策課政策情報グループ
☎62-1111(内線333) FAX63-5139 E-mail:kikakujoho@town.kota.lg.jp

はなみずき
花水木(日本舞踊)



このサークルは、平成9年の春に花水木の花がきれいに咲いている頃発足しました。群れで美しく咲き誇っている姿に憧れて会の名前を花水木としました。先生は日本舞踊の内田流(内田るり三千)渡辺美千代さんです。稽古は芦谷コミュニティセンターで第1・第3土曜日の午前9時から11時まで先生にご指導いただいています。自習は翌週月曜日の午後7時30分から9時まで行います。舞台は春はしだれ桜まつり、秋は文化祭、1年に2回ほど福祉センターの慰

問や学区の敬老会などに参加しています。素晴らしい先生や良き仲間にも恵まれて、今日まで続けてこられたと感謝の気持ちでいっぱいです。お茶の時間には仲間でワイワイガヤガヤと話に花が咲き楽しく過ごしています。お互いに年のせいか稽古よりもおしゃべりが長くなることも? これからもボケ防止と健康で過ごすためにずっと長く続けられるようにと会員一同願っています。

連絡先 永井 やす子
☎(0564)62-2635

サークル紹介

この指
とーまれ
162

みんなの作品展!

「第41回幸田学童展」からのセレクトです。



幸田中2年
竹野 祥奈さん



幸田中1年
小林 愛さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課政策情報グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで)。

西三河の方言

「あらす」

10月、秋本番。うちの氏神様では、例大祭が営まれます……「こんだ、幟(ぼた)があらすんなるだげなのー」
「ほだ。立てるもえれーこんだし、人もおらんよーなったしの」

「今度、幟(ぼた)が新品になるぞうだね」「ぞうだよ。(幟を)立てるのも大変なことだし、(指図)できく人もいなくなつたしね」という意味です。

この「あらす」、意味は「新品」ですので、「あら」は「新」だとすべわかります。では、下の「す」とは、何なのでしょう。か。ます浮かんたのが「椅子」や「扇」の「子」でした。辞書には、漢語で物の名の下に添える助辞とありますが、「あらす」は漢語ではありません。そこで、「あら」を探ることにしました。「あら」は、神や天皇など神聖なものが「生まれる」こと、「現れる」「ことを表す古語「あ(生)る」が転じたものだそうなんです。でも、これだけでは、すっきりしませんので、さらに探ってみました。

なんと、古語「ある」の他動詞が「あらす」だったので。意味は「生む」ですが、これが「新しくする」という意味に転じ、「新しくした物」も「あらす」と言うようになって、この地方に残ったと考えます。(文じょう)



青春 トーカー

第307走者

たてかわ だい き
立川 大樹 さん

岩堀区在住 20歳 **職業** 会社員
血液型 A型 **身長** 172cm
好きなタイプ 明るい人
好きな芸能人 鷲尾伶菜

私は、地元の企業に就職し、日々働いています。高校を卒業し、社会の中に飛び込みまだ3年しか経っておらず右も左も分からない状況ですが、毎日を楽しく過ごさせています。私は、会社からの帰りの山道から見える幸田の街並みが大好きです。遠望峰山や広田川など自然にあふれ、朝のあいさつからおかえりのあいさつまで優しく見守ってくださる町民の皆さんがいるこの町を誇りに思います。きっともっと年をとってもこの町に住み続けるのだらうとも思っています。私は果物が好きなので、幸田で採れる筆柿を腹一杯食べられるように、いっぱい稼げるようにこれからも日々の仕事を頑張っていきます。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。企画政策課までご連絡ください。本人のご家族にお渡しできます。



学区だより

深溝学区

ふこうず夏まつり

8月13日(月)、深溝小学校で、深溝学区の夏の風物詩であるふこうず夏まつりが開催されました。

運動場の真ん中に設置されたステージの周りを笛や太鼓の乗った山車「深溝ちゃらぼこ」が走り、お祭りがスタート。それを取り囲むようにたくさんの方々が立ち並びます。輪投げ、射的、ボールすくいなどが



▲輪投げを楽しむ子ども

子どもたちに大人気でしたが、中でも焼き鳥は、子どもからお年寄りまで行列を作るほどでした。また、南中学校の生徒が「南中ソーラン」を披露してくれました。元気な掛け声や、鳴り響く太鼓の音と共に祭



▲南中ソーランを踊る南中生

りを盛り上げました。祭りの締めは、おなじみの新深溝音頭です。参加者は一つの輪になって踊り、心を通わせました。ふこうず夏まつりは、深溝学区民にとって無形の宝になっています。

ちと編集者のひびく

こんにちは！ 編集者のHです。最近朝晩がすっかり涼しくなりました。風邪をひかないように気を付けましょう。

暑さと共に夏は過ぎ去りましたが、この夏の一番思い出に残った取材先は、ふこうず夏まつりです。特に幸戦隊コウタレンジャーショーが印象的でした。ツバキレッドが敵によってセクスィーレッド(セクシーではなく、セクスィーです)に変えられてしまい、敵も味方も関係なくメロメロにさせてしまつたという、ある意味敵よりも恐ろしい存在に。会場のお客さんも巻き込みながら大盛り上がり。結局自身が元に戻し、正気を取り戻したツバキレッドたちに御用となりました。子どもから大人まで楽しめたようで、もちろん私も写真を撮りながら楽しませてもらいました。サラリーマンを題材にした某コント番組を思い浮かべた人、あなたとは仲良くなれそうですね！

幸戦隊コウタレンジャーのおかげで幸田町は今日も安泰ですが、町民の皆さんが幸せパワーを送ってあげないと戦えませんが、「愛のある幸せのまち幸田町」で、幸せに過ごしましょう。常にチャレンシし、夢を持って、健康第一で生活できるといいですね。(H)